



2019～2022 年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

マーク・ダニエル・マローニー

大島 浩輔

2019～2020 年度
国際ロータリー会長

2019～2020 年度
第 2670 地区ガバナー

小松島ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日[12:30～13:30]

例会場 菊寿殿 おがわ 小松島市小松島町字外開 7-1

TEL:0885-32-0205

事務局 小松島市金磯町 10-19 TEL:0885-33-1211

2019 年 11 月 22 日 第 3329 回 例会記録

会員総数	25 名
出席会員	19 名
本日出席率	76.0 %
前回出席率	68.0 %

会長報告 米山奨学生の周禹さんが武内茂カウンセラー(徳島 RC)とともに、また、バンさん(木村 幹男) も来ています。

幹事報告 特になし
(芝 敏廣)

委員会報告 山下親睦研鑽委員長:12/7の忘年会参加者は、写真の用意をお願いします。

卓 話 周禹 米山奨学生:“過去・現在・未来”

◎過去 内モンゴル自治区の赤峰市から留学しています。瀋陽薬科大学、神戸 YMC 学院専門学校で学び、徳島大学大学院へ来ました。

内モンゴル地区は他民族です。人口は 460 万人、言葉はモンゴル語と中国語。内モンゴル自治区の概要(歴史、食事、名所、文化、食事)等について詳しく説明されました。

◎現在 大学時代に神経薬理学の分野に所属したことから、神経系の研究への興味と基本的なスキルも持っています。パーキンソン病は厚生労働省の指定難病。日本では、人口 10 万人あたり 100～120 人の患者、中国では、約 200 万人の患者、これは全世界のパーキンソン病患者の 50%のに当ること等から、新世代のパーキンソン病治療薬として、持続的で優れた治療効果を有する新規治療薬の開発が期待されています。“イマチニブ”が c-Abl チロシキナーゼ阻害薬として臨床応用され、現在は、慢性骨髄性白血病、フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病などに対する治療薬として臨床されています。この“イマチニブ”をパーキンソン病治療に応用する研究に取り組んでいます。イマチニブは急性投与よりパーキンソン病マウスモデルに対する治療効果を確認されています。

◎未来 奨学生としてあと4ヶ月で、就職先も決まりました。大原薬品工業(株)です。イマチニブも生産しており、パーキンソン病の研究に注目されています。米山奨学生になれてとても良かった感謝しています。

卓話で使用されたプレゼンテーション資料を次ページに紹介しておきます。



2019年11月22日 第3回

過去、現在、未来

報告(シキマウ)
徳島大学大学院 国際学教育部 国際科学専攻
博士後期課程 3年主

講義一 自己紹介



2009年11月22日 生まれ
出身地 高島

住所：中国の内モンゴル自治区、赤峰市
旗林、豊山、カオトロンカスター
旗(旗)：3旗

出身：定住の区第一中學校 高旗市
徳島県立大学 徳島政府
徳島県立学位専門學校 徳島市
徳島大学大学院

今の仕事
研究地域政策と蒙古自治体海外担当者

講義一 内モンゴル自治区

内モンゴル自治区は中国北部、モンゴル高原の東部を占める自治区。



面積は、日本の約2倍。

住民は漢族(白人)が約70%、モンゴル人が約30%が主で、ほかには蒙語にオラト、オセアト、エレン、黄族に漢語、中部に回族などの諸民族がみられる。

中国語とモンゴル語が必用語である。ただし、モンゴル語で使われるモンゴル語と内モンゴル自治区で使われるモンゴル語には違いがあり、前者はハロー方言、後者はアハル方言である。



講義一 内モンゴル自治区

動物と牧畜は、牧畜(ナイター、シカ、ヤク、野馬(タイグウ)、モンゴル羊(ヒツジ)、馬鹿(マウナグウ)、羊角肉(シシカ)、カラム、羊角で羊乳)、現金羊(カラム)、アンヤン、羊の毛織物などの畜産物がある。



奶茶



肉立平

講義一 内モンゴル自治区

赤峰市

赤峰市は中国の北部内モンゴル自治区の都市で、緯度では、日本の津軽海沿いと同じになる。

赤松の赤峰はモンゴルの語のケトル(赤い山)に由来する。

日本の友好都市は稲沢市。

面積は、96,001平方キロメートル。

(+ 北緯度と北緯度の間隔の約)

人口は約 400万人。

内モンゴルといえば、草原やハオを思い浮かべますが、赤峰市に草原はありません。



講義一 内モンゴル自治区

赤峰市 —— 東部の山いここの写真



講義一 内モンゴル自治区

赤峰市 —— 東部の山いここの写真



講義一 内モンゴル自治区

赤峰市 —— 東部の山いここの写真



講義一 内モンゴル自治区

また、普通中国語(日本語と違うのは、お話し言葉や発音など)が、中国語とモンゴル語(発音は発音の文字)の両方の表記とされています。



講義一 内モンゴル自治区

また、普通中国語(日本語と違うのは、お話し言葉や発音など)が、中国語とモンゴル語(発音は発音の文字)の両方の表記とされています。



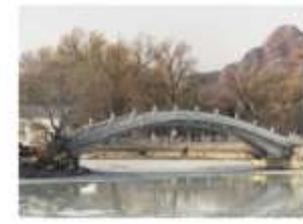
講義一 内モンゴル自治区

赤峰紅山公園



講義一 内モンゴル自治区

赤峰紅山公園



講義一 内モンゴル自治区

赤峰紅山公園



講義一 内モンゴル自治区

赤峰青雲公園



講義一 内モンゴル自治区

赤峰青雲公園



講義一 内モンゴル自治区

赤峰青雲公園



講義一 内モンゴル自治区

赤峰博物館



講義一 内モンゴル自治区

赤峰博物館



過去 — 内モンゴル自治区

赤城博物館



玉竜、紅山文化の出土品
新石器時代（紀元前4000年頃—紀元前2000年頃）の文化。

過去

1. 工学とともに、神経薬理学の分野に所属したので、神経系の研究に大きく興味をもっているし、基本的なことも知っている。
2. パーキンソン病は厚生労働省の指定難病。日本では、人口30万人あたり100—150人の患者様がおり、中国では、約200万人の患者様がおり、全世界の60%のパーキンソン病の患者様はここにある。

イマチニブはパーキンソン病治療薬としての可能性

現在

パーキンソン病

- ・パーキンソン病は、遺伝的変異因子や環境要因等に起因する神経変性疾患を特徴とする慢性疾患である。
- ・その臨床症状は、主に4つの運動障害（ Tremor、振戦、筋固縮、姿勢反射障害）により特徴づけられ、進行性に悪化する特徴がある。
- ・現在のパーキンソン病治療薬は、黒質神経細胞の働きを再び活性化させるドーパミン合成に対する阻害剤であり、黒質神経細胞の働きを抑制する作用を有する。黒質神経細胞の働きを再び活性化させる薬物にはまだ多くはない。



現在

パーキンソン病の病態学的な特徴は、黒質ドパミンニューロンの変性・脱落である。現在パーキンソン病治療薬のターゲットはドーパミンである。しかし、治療効果が長持ちせず、様々な副作用がある。

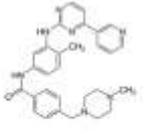
最新治療薬の課題点

1. **ドーパミン増強剤**
→ 副作用が非常に多い。パーキンソン病の病態が改善しない。
2. **神経保護剤（アセチルコリン）**
→ パーキンソン病の病態が改善しにくい。副作用が多い。

最新の治療薬として、特異的に黒質神経細胞を保護する神経保護薬の開発が期待されている。

現在

- ・イマチニブは、標的薬剤である酪氨酸キナーゼ阻害剤である。
- ・現在は癌薬に、慢性骨髄性白血病、フィラリア症の治療薬としても使われている。

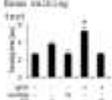
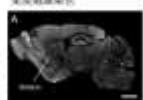
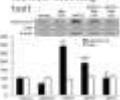


イマチニブをパーキンソン病治療薬に活用したい理由

1. c-kitチロシンキナーゼの遺伝的変異はパーキンソン病の病態学的な特徴であることが報告されている。
2. c-kit阻害剤の中でも最も効果的な治療薬であり、これまでの臨床データも報告されている。安全性が確認されている。
3. さらにジェネリック医薬品が出ていることで、患者様に対するメリットは大きい。

現在

行動試験

現在

イマチニブを急性期よりパーキンソン病マウスモデルに対する治療効果を確認される。



未来 — 留学生としての私の西か月

留学生としての西か月の研究目標

Problems

- ・低い血中濃度で治療
- ・高濃度投与による副作用

→ 今後、低用量で脳内濃度の確立に直接投与する方法を開発する必要がある。

未来 — 留学生としての私の西か月

留学生としての西か月の西か月

1. 日本人になる必要をクリア
2. 日本語と英語の能力を高める
3. 様々な文化や生活習慣の習得



未来 — 社会人になる未来の目標

大塚薬品工業株式会社 OHARA

Total Healthcare Solutions



パーキンソン病の研究も注目

ご清聴ありがとうございました。

